



第61号

# ぽっかぽか

函南病院新設部



皆様、新年明けましておめでとうございませう。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

私には、節目の時にいつも思いを馳せる言葉があります。「敬天愛人(天を敬い人を愛すること)」。この言葉を銘として日々の診療に向かっています。当院の病院理念にもこの言葉に通ずる思いを感じており、特に「地域医療への貢献」「医療人として楽しく働ける職場づくり」の二つは私の使命として取り組んでいきたい項目です。

「地域医療への貢献」を考える時、その地域ごとのその時々々のニーズを察知し、自院にできることを考え速やかに肅々と行動することが求められます。当院に与えられた役割は、近隣の地区から中央医療圏内の主に東部地域におけるニーズに対して当院の医療資源を最大限に活用することと考えており、職員数などで制限はあるものの、出来る限りの対応を尽くしていきたいと思っております。



## 敬天愛人

病院長 高野 篤

「楽しく働ける職場づくり」は、これから数年は土台強化の期間として、就業に関する規則の見直しや時間外労働削減、教育研修など勤務環境改善の基礎部分の整理に取り組み、また、経営基盤を強化し雇用を創生する企業としての役割も担っていかねばならないと考えております。世の中のポストコロナの動きにより医療・介護分野への資源投入も削減され、物価高騰、人件費増など病院経営が年々厳しさを増しており状況は厳しいですが、気を引き締めて取り組む所存です。

昨年は、4月当初に2023年度行動計画として、①病床稼働率目標 ②委員会活動の活性化 ③広報活動の促進 ④院外研修・学会参加促進 ⑤病院機能評価受審後の課題解決 ⑥ハラスメント対策 ⑦離職対策の7項目を設定しました。現在は中間評価を終え、後半の取り組みに入るところですが各項目とも成果を上げてきており、中でも②委員会活動の活

性化 ③広報活動の促進 については取り組みが奏功している事が目に見えて実感できており、職員の皆さんの積極的な行動に感謝しています。また、④ハラスメント対策については対策チームを発足し、高知県勤務環境改善支援センターのモデル支援事業に手上げし、サポートを受けながら取り組みを進めています。私もメンバーの一人ですが、対策チームの面々が積極的に意見を出し合う姿は非常に頼もしく、着実に前進していることを感じます。

今年は辰年、昨年からの流れを更に加速し、天高く昇る龍の如く飛躍する一年となるよう日々精進して参ります。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



## 西4階病棟 急性期一般病棟



急性期一般病棟である西4階病棟は、当院が2次救急指定病院ということもあり、土日祝問わず365日24時間、入院が必要な患者さんの受け入れを行っています。  
様々な容態の患者さんが入院してきており、内科的な急性期（誤嚥性肺炎・尿路感染症）から悪性腫瘍末期の患者さん、ご自宅や施設で転倒

し骨折した後のリハビリ患者さんと多種多様となっています。その中でも高齢患者さんが多く入院しており、入院したことでの環境の変化で認知面の低下やせん妄様症状が出現する患者さんもいます。私たち看護師・介護職は日々患者さんの安全に注意しながら、少しでも快適な入院生活が送れるように日々ケアを行っています。経験の浅い看護師もいますが、個々に合わせた看護の大切さ・尊厳ある対応を意識して看護を提供させて頂いています。最近では脳神経内科の神経難病患者さんも増えてきており、勉強することも多くあります。医学が日進月歩の中、看護も日進月歩：日々学ぶことが多い、あらゆる知識・技術を学んでいくことができる病棟です。



## 新卒1年目 学びを深めたい

看護師 広内 郁大

今年4月から西4階病棟に配属されました。高校時代を含めてバイト等した経験もなく本当の新社会人です。入社当初は緊張も強く、上手くやっていたのか不安でした。1日でも早く先輩方の力になれるように頑張ろうと思っていました。初めは何かから手を付けて良いのか分からず、指導を受けながら業務を行うことだけで精一杯でしたが、日々の業務を積み重ね、1日の流れを把握できるようになってきました。

配属され8カ月が経ち、一人で出来ることも増えてきました。まだまだ自信の無いことが多いですが、先輩にその都度報告・相談して指導してもらいながら自信に繋げることもできています。大変なこと多いですが、社会人2年目に向けて視野を広げ予想外のことが起きても対応できる



ように学びを深めたいと思います。これからは先輩方の対応を見習い看護師・社会人としての能力を高めていきたいと考えています。



# 栄養部のご紹介

栄養部 主任 眞鍋はるみ



私たち栄養部は、関南病院栄養部の理念・目標をもとに仕事に励んでいます。

## ○栄養部理念

- 1、私達は常に患者様の立場に立つと共に病態に適した食事を提供します。
- 2、私達は専門職としての役割を認識し、チーム医療の一員として努力をします。

## ○栄養部目標

- 1、患者様のお食事は家族の食事と思っって心を込めて作らせて



クリスマス



年越しそば



お正月



節分

- 2、私達は、食事を介して患者様とコミュニケーションを図っているのです。小さな声にも耳を澄ませましょう。
- 3、食欲をそとる工夫をいつも心がけましょう。
- 4、一般病棟ではバランスの良い食事を、長期療養病棟では楽しく食事をして頂くことが私達の目標です。

仕事内容としては、栄養管理と給食管理を行っています。

## 【栄養管理】

入院中のお食事は、治療の一端を担っています。管理栄養士は医師、看護師、その他コメディカルと連携し患者様の症状に適したお食事を提供できるように努めております。また食事療法が継続できるように、個人栄養指導も行っています。

## 【給食管理】

### 衛生管理について

H A C C P に沿った衛生管理のもとで安全なお食事の提供をおこなっています。

### 食事について

食事提供時間は、朝食8時・昼食12時・夕食18時です。温冷配膳車を使用し温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供しています。

## 【行事食】

入院中の楽しみは食事だと思食材は季節の物を取り入れ季節感を出すように心がけています。その中で、行事食は1月おせち料理から始まり、12月年越しそばまで1年を通して色々な行事食を提供しています。その時には手作りのカードを添えるようにしています。スタッフの励みとしては病棟スタッフより、「患者様がこの食事は美味しいと言ってくださる。」と聞いたり、行事食のカードや自身で折ってくださった折り紙に「ありがとう、おいしかった。」など患者様の温かい気持ちのこもったお言葉です。

この言葉をずっと頂けるようにスタッフ一同努力しております。



# 検査部のご紹介

検査部 主任 公文 雅子

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い新型コロナウイルスの検査体制に困惑しながらも感染制御スタッフを中心に流行の波を何度か乗り越えてきました。

2023年度より小河検査部長の下、凶南病院臨床検査技師常勤5名、非常勤2名、系列病院である久病院臨床検査技師常勤1名のスタッフで業務を行っています。

2023年10月に1名退職にともない、若手の男性検査技師1名が入職し熟年技師に隠せず、フットワーク軽くスキルを発揮してくれています。

非常勤のうち1名は採血業務専任として外来で活躍。

また常勤技師の2番目に若いスタッフが放射線科医の指導の下、超音波検査を特訓中です。

少し前になります  
が2018年12月1  
日より医療法等の一  
部改正により精度管  
理の基準が明確化さ  
れました。中でも標  
準作業書及び作業日  
誌、試薬台帳作成に  
はかなりの労力がか



かったことでした。

もともと掲げている検査部理念である「私達は正確で信頼度の高い検査データをより早く提供できるよう努力します」に則り日々の内部精度管理の徹底、外部精度管理参加により他施設との施設間差の縮小を図ることで高精度な検査結果が得られ医療サービスの向上に貢献できていると思います。

今後、生理検査で脳神経内科分野の脳波検査等新規の検査が導入される予定です。若手技師のスキルに期待しつつ、スタッフ各々が経験を積んでいこうと思っています。

名前:ハッピー  
種類:ミニチュアダックスフンド  
年齢:もうすぐ3歳  
性別:女の子

Happy

米澤さんちのハッピー

Uchinoko Jiman

コロナ禍で家族みんなで頑張っていた時に我が家にやって来た初めての愛犬です。  
被り物も嫌がらず お散歩やブラッシング、マッサージが大好きです。  
番犬でよく吠えて来客を知らせてくれます。でも外では怖がりで恥ずかしがり屋さんです。



## 久会事例発表会 プログラム

1. 久 直史 理事長 挨拶

2. 事例発表会/座長:高野 篤 院長

(1) 「エダラボン点滴注射から内用懸濁液への  
剤形変更に伴う病棟看護師の業務負担に関  
するアンケート調査」

発表者:薬剤部 岡崎 洋樹

(2) 「MRI検査時に使用する金属探知機の精度  
確認」

発表者:放射線部 井上 晴貴

(3) 「エダラボン内用懸濁液 導入患者の服薬  
支援について効果的な薬薬連携を行った  
1例」

発表者:薬剤部 込山 武弘

(4) 「自律性の喪失を体験する患者のケア」  
～それぞれの役割を大切にした関わりを通して～

発表者:緩和ケア病棟 濱田 祐子

(5) 「他院で抗CD38治療薬投与後 輸血検査  
偽陽性となった症例」

発表者:検査部 出間 佐紀

(6) 「変遷する緩和ケア病棟での質向上にむけて  
の取り組み」

～多職種協働で目指す新しい緩和ケアの形～

発表者:緩和ケア病棟 岡本 容子

## 久会事例発表会を開催しました

事務部 病院改善課 主任 坂井 由香

2023年12月2日(土曜日)、  
関南病院7階会議室にて久会事例  
発表会を開催しました。コロナ禍  
で数年間の開催見送りとなってい  
た久会研究発表会を再開すべく、  
本年度は来年度の本開催に向けた  
助走として事例発表の会を開催、  
久会グループの久病院、関南病院  
の両病院から多くの職員が参加し  
ました。発表演題は6演題で、業  
務改善、患者支援、外部施設との

情報共有、稀少事例についてなど  
多岐にわたり、活発な質疑が行わ  
れエネルギーッシュな会となりまし  
た。  
日頃、各部署がどのような事を  
検討し実際の業務に活かされてい  
るかを知ることができ、医療者と  
して常に前進しようとしている職  
場の仲間達に、とても刺激を受け  
た時間となりました。



安藝友知史さん!!  
第52回高知県文芸賞  
入賞おめでとう!!

施設課

2023年11月、第52回高知県  
文芸賞受賞者が発表され、当院施  
設課の安藝友知史さんが短編小説  
部門の佳作を受賞しました。文芸  
賞は、高知県芸術祭の事業の一つ  
として高知県在住の方を対象とし  
て作品募集を行っており、我が病  
院の安藝友さんの作品は、応募作  
品47編のうち5作品の入賞作品に  
選ばれました。なんと、第47回の  
文芸賞、第50回の文芸奨励賞に続  
き3度目の受賞となります。ご本  
人に「おめでとう!」と声を掛け  
ると、「これからも良い作品を書  
いていきたいです」と、照れなが  
らも答えてくれたその目の奥には  
キラリと光るものがありました。  
作品は、高知県芸術祭のホーム  
ページ「文芸賞 年度別アーカイ  
ブ」に公開されて  
います。皆様ぜひ  
ご一読ください。



▲文芸賞ページ

# 函南病院 インフォメーション

## 外来診察日程

内科						
	月	火	水	木	金	土
午前	増田 沖	上田	小笠原	上田	越智	沖 (第1,3週)
午後	上田	沖	坪井	大山 沖	沖	

放射線科						
	月	火	水	木	金	土
午前	久(直)	久(直)	久(直)	久(直)	久(直)	
午後						

整形外科						
	月	火	水	木	金	土
午前	藤田	桑原	吉本	(手術)	篠原	
午後	吉本	藤田	篠原	(手術)	藤田	

麻酔科(ペインクリニック)						
	月	火	水	木	金	土
午前						
午後					神原 (心療ペイン)	

外科						
	月	火	水	木	金	土
午前	高野	久(晃)	久(晃)	久(明) 小河	高野	担当医
午後	久(明)	小河	高野	久(晃)	小河	

内視鏡検査						
	月	火	水	木	金	土
午前	久(晃)	横田	小笠原	久(晃)	越智	
午後	増田	横田			久(晃)	

創傷ケアセンター						
	月	火	水	木	金	土
午前						
午後		津野 (巻爪)		久(晃) 津野		

緩和ケア内科						
	月	火	水	木	金	土
午前	神原	久(明)	神原		久(明)	
午後	高野 神原		神原 小河		神原	

- ◆内科・整形外科・創傷ケア・緩和ケア内科・ペインクリニックは予約制となっております。電話予約をお受け致します。
- ◆ご予約に関するお電話での受付時間は下記の通りです。  
午前 8:30~12:00 午後 1:30~5:00 (12:30~1:30は予約の変更等の受付はできません)
- ◆初診の方は、問診や検査等に時間を要しますので、午前には11:00まで、午後には3:00までにご来院ください。
- ◆水曜日の外科外来は、手術のため変更になる場合があります。
- ◆土曜日の担当医は、毎週変わります。詳しくはホームページの土曜日診療日程表をご確認ください。



◀ホームページ  
(外来診療日程)  
はコチラから

診察時間		
	午前	午後
平日	8時30分~12時	1時30分~4時30分
土曜	8時30分~12時	休診
日曜 祭日	休診 但し、急患は随時受け付けます。	

### 緩和ケア

がん患者さんの、心と体の苦痛を緩和するための治療に取り組んでいます。緩和ケア外来、訪問診療、緩和ケア病棟、訪問看護ステーションにて支援いたします。まずはお電話にてご相談ください。

### 各種健診

自治体の各種健診を実施しています。特定健診、高知市大腸がん検診および大腸精密検査、市町村胃内視鏡検診、高知市肝炎ウイルス検査、高知県風しん抗体検査をお受けしています。

### 創傷ケアセンター

糖尿病性足潰瘍、血行障害や骨の変形が原因で起こる潰瘍など、慢性創傷に対して専門的訓練を受けた医師が治療を行います。予約制での診療となっております。



### 人間ドック

当院では、日帰り人間ドックとして、がんドック、脳ドック、その他オーダーメイドコースをご用意しています。皆様の健康管理にぜひご利用ください。



**発行**  
特定医療法人久会 函南病院  
〒781-0806 高知市知寄町1丁目5-15  
TEL 088-882-3126

**編集** 函南病院新聞部 編集長 高野 篤

MAP